Creative Enzymes®

ネイティブ バチルス・ピュミルス ビリルビンオキシダーゼ/ラッカース

Cat. No. NATE-1257

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、ビリルビンオキシダーゼ（EC 1.3.3.5）は、化学反□ 2 ビリルビン + O2 ↔ 2 ビリベルジン + 2 H2O を触媒する酵素です。したがって、この酵素の二つの基質はビリルビンと O2 であり、その二つの生成物はビリベルジンと H2O です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、具体的にはドナーの CH-CH グループに作用し、酸素をアクセプターとするものです。この酵素はポルフィリンおよびクロロフィルの代謝に関与しています。
別名	ビリルビンオキシダーゼ M-1; EC 1.3.3.5; 80619-01-8; ビリルビン:酸素オキシドレダクターゼ; ビリルビンオキシダーゼ

製品情報

由来	バチルス・ピュミルス
形態	凍結乾燥粉末
分子量	61 kDa
純度	~ 90% (SDS PAGE)
等電点	6.03
最適pH	6.5
熱安定性	25°C - 70°C
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 8.4の条件下で1.0 µmoleのビリルビンを1分間に酸化するか、37°CでpH 6.5の条件下で1.0 µmoleのシリンガルジンを1分間に酸化します。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで